

議案第7号

令和3年度銚子市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和3年度病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病	床	数	107床		
(2) 年	間	患	者	数	
		入	院		36,865人
		外	来		70,560人
(3) 1	日	平均	患	者	数
		入	院		101人
		外	来		280人
(4) 主要な建設改良事業					
		器具備品購入			2,909千円
		建物附属設備改修工事			7,505千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 病院事業収益		547,000千円
第1項 医業外収益		547,000千円
	支	出
第1款 病院事業費用		547,000千円
第1項 医業費用		544,930千円
第2項 医業外費用		1,050千円
第3項 特別損失		20千円
第4項 予備費		1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額93,939千円は当年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。)

	収	入
第1款 資 本 的 収 入		3,061千円
第1項 出 資 金		960千円
第2項 補 助 金		2,101千円
	支	出
第1款 資 本 的 支 出		97,000千円
第1項 建 設 改 良 費		11,739千円
第2項 企 業 債 償 還 金		74,301千円
第3項 長 期 借 入 金 償 還 金		10,000千円
第4項 投 資		960千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、この経費の金額をこれ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 6,444千円

(他会計からの補助金)

第6条 病院事業運営のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、525,427千円である。

令和3年2月19日提出

銚子市長 越 川 信 一

令和3年度 銚子市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1 病院事業収益			547,000	
	1 医業外収益		547,000	
		1 他会計負担金	640	一般会計負担金
		2 他会計補助金	525,427	一般会計補助金
		3 長期前受金戻入	12,837	長期前受金収益化額
		4 その他 医業外収益	8,096	手数料等

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 病院事業費用			547,000	
	1 医 業 費 用		544,930	
		1 給 与 費	6,444	職員給与費
		2 経 費	406,993	交付金等
		3 減 価 償 却 費	131,493	有形固定資産減価償却費
	2 医 業 外 費 用		1,050	
		1 支 払 利 息	1,050	企業債利息等
	3 特 別 損 失		20	
		1 過 年 度 損 益 損 修 正	10	
		2 そ の 他 損 失 特 別	10	
	4 予 備 費		1,000	
1 予 備 費		1,000		

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千 円)	備 考
1 資 本 的 収 入			3,061	
	1 出 資 金		960	
		1 他 会 計 出 資 金	960	一般会計出資金
	2 補 助 金		2,101	
		1 国 庫 補 助 金	2,101	オンライン資格確認等システムに係る補助金

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 資本的支出			97,000	
	1 建設改良費		11,739	
		1 資産購入費	2,909	器具備品購入費
		2 工事費	7,505	建物附属設備工事費
		3 リース債務 支払額	1,325	リース資産に係る債務支払額
	2 企業債償還金		74,301	
		1 企業債償還金	74,301	元金償還金
	3 長期借入金 償還金		10,000	
		1 長期借入金 償還金	10,000	水道事業借入金元金償還金
	4 投資		960	
		1 長期貸付金	960	看護師等修学資金貸付金

令和3年度 銚子市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	0
減価償却費	131,493
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13
長期前受金戻入額	△ 12,837
支払利息	1,050
未収金の増減額 (△は増加)	△ 39
未払金の増減額 (△は減少)	209
その他流動負債の増減額 (△は減少)	1
小計	119,890
利息の支払額	△ 1,050
業務活動によるキャッシュ・フロー	118,840
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 10,414
長期貸付による支出	△ 960
国庫補助金等による収入	2,101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,273
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 74,301
長期借入金の返済による支出	△ 10,000
他会計からの出資による収入	960
リース債務の返済による支出	△ 1,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 84,666
資金増加額 (又は減少額)	24,901
資金期首残高	46,485
資金期末残高	71,386

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	損益勘定 支弁職員	人 5	(1)	120	3,200	2,009	5,329	1,115	6,444
	資本勘定 支弁職員		()						
	合 計	5	1	120	3,200	2,009	5,329	1,115	6,444
前 年 度	損益勘定 支弁職員	5	()	120	2,637	1,517	4,274	810	5,084
	資本勘定 支弁職員		()						
	合 計	5	1	120	2,637	1,517	4,274	810	5,084
比 較	損益勘定 支弁職員	0	()	0	563	492	1,055	305	1,360
	資本勘定 支弁職員		()						
	合 計	0	0	0	563	492	1,055	305	1,360

() 内は、再任用短時間勤務職員及び任期付短時間勤務職員外書き

(単位 千円)

手当の内訳	区 分	住居手当	通勤手当	時 間 外 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
	本 年 度	318		500	682	509
	前 年 度		24	500	573	420
	比 較	318	△24	0	109	89

2 給料及び職員手当の増減額の明細（会計年度任用職員以外の職員）

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別	内 訳
給 料	563	昇給に伴う増加分	81
		その他の増減分	482
手 当	492	制度改正に伴う増減分	△ 11
		その他の増減分	503

(単位 千円)

説 明	備 考
	平均昇給率 2.61%
職員の変動に係る増減分	
期 末 手 当 △ 11	給与改定に伴う支給割合の変更 支給割合 (改定後)年間 2.55 月分 (改定前)年間 2.60 月分 実施時期 令和2年12月
住 居 手 当 318 通 勤 手 当 △ 24 期 末 手 当 120 勤 勉 手 当 89	職員の変動に係る増減分

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		事 務 職
令和3年1月1日現在	平均給料月額	264,900 円
	平均給与月額	307,010 円
	平均年齢	34.1 歳
令和2年1月1日現在	平均給料月額	218,000 円
	平均給与月額	220,000 円
	平均年齢	28.7 歳

(2) 初任給

区 分	高 校 卒	大 学 卒	国 の 制 度	
			高 校 卒	大 学 卒
事 務 職	154,900 円	188,700 円	150,600 円	182,200 円

(3) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、 職務の級等による加算措置	備 考
	6 月	12 月			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225	2.225	4.450		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.250	2.250	4.500		
一般会計の制度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225	2.225	4.450		

()内は、再任用職員及び任期付短時間勤務職員

(4) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20 年 勤続の者	25 年 勤続の者	35 年 勤続の者	最 高 限 度	そ の 他 の 加 算 等 措 置	備 考
支 給 率 等	月分 24.586875	月分 33.270750	月分 47.709000	月分 47.709000	定年前早期退職 特例措置 (2%～20%加算)	
一 般 会 計 の 制 度 (支給率等)	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	

(5) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
住 居 手 当	同 一	

(6) 級別職員数及び標準的な職務内容

区 分	事 務 職			
	級	職員数	構成比	標 準 的 な 職 務 の 内 容
令和3年1月1日現在	8級	人	%	
	7級			
	6級			
	5級			
	4級			
	3級	1	100.0	主任主事
	2級			
	1級			
	計	1	100.0	
令和2年1月1日現在	8級	人	%	
	7級			
	6級			
	5級			
	4級			
	3級			
	2級	1	100.0	主 事
	1級			
	計	1	100.0	

() 内は、再任用短時間勤務職員及び任期付短時間勤務職員外書き

(7) 昇給

区 分		事 務 職	
本 年 度	職 員 数 (A)	1 人	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B)	1 人	
	号 給 数 別 内 訳	2号給	
		3号給	
		4号給	1 人
		5号給	
		6号給	
		8号給	
比 率 (B)/(A)	100.0 %		
前 年 度	職 員 数 (A)	1 人	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B)	1 人	
	号 給 数 別 内 訳	2号給	
		3号給	
		4号給	1 人
		5号給	
		6号給	
		8号給	
比 率 (B)/(A)	100.0 %		

令和3年度 銚子市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
ア	土地		133,541		
イ	建物	2,919,996			
	減価償却累計額	<u>△ 2,158,840</u>			
ウ	建物附属設備	2,709,360			
	減価償却累計額	<u>△ 2,512,598</u>			
エ	構築物	512,767			
	減価償却累計額	<u>△ 439,049</u>			
オ	機械装置	18,432			
	減価償却累計額	<u>△ 17,511</u>			
カ	医療器械備品	1,414,296			
	減価償却累計額	<u>△ 1,125,135</u>			
キ	器具備品	83,272			
	減価償却累計額	<u>△ 62,134</u>			
ク	車両運搬具	259			
	減価償却累計額	<u>△ 246</u>			
ケ	リース資産	6,613			
	減価償却累計額	<u>△ 4,079</u>			
	有形固定資産合計		<u>2,534</u>	1,478,944	
(2)	無形固定資産				
ア	電話加入権		<u>5,085</u>		
	無形固定資産合計			5,085	
(3)	投資その他の資産				
ア	長期貸付金		<u>2,550</u>		
	投資その他の資産合計			<u>2,550</u>	
	固定資産合計				1,486,579
2	流動資産				
(1)	現金・預金			71,386	
(2)	未収金			<u>1,133</u>	
	流動資産合計				72,519
	資産合計				<u><u>1,559,098</u></u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			185,502	
(2) リース債務			1,251	
固定負債合計			<u>186,753</u>	
4 流動負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			82,841	
(2) リース債務			1,345	
(3) 未払金			4,365	
(4) 引当金				
ア 賞与引当金			483	
(5) その他流動負債			4,026	
流動負債合計			<u>93,060</u>	
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			790,749	
(2) 収益化累計額			△ 631,839	
繰延収益合計			<u>158,910</u>	
負債合計			<u><u>438,723</u></u>	

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				3,255,880
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		1,884		
イ 寄附金		6,500		
ウ 県補助金		4,951		
エ 国庫補助金		1,500		
資本剰余金合計		<u>14,835</u>		
(2) 利益剰余金				
ア 当年度未処理欠損金		2,150,340		
利益剰余金合計		<u>△ 2,150,340</u>		
剰余金合計				<u>△ 2,135,505</u>
資本合計				<u>1,120,375</u>
負債資本合計				<u><u>1,559,098</u></u>

令和2年度銚子市病院事業予定損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 医業費用			
(1) 給与費	6,084		
(2) 経費	506,340		
(3) 減価償却費	121,038		
(4) 資産減耗費	4,794	638,256	
医業損失			638,256
2 医業外収益			
(1) 他会計負担金	792		
(2) 他会計補助金	617,954		
(3) 長期前受金戻入	13,075		
(4) その他医業外収益	7,815	639,636	
3 医業外費用			
(1) 支払利息	1,380	1,380	638,256
経常利益			0
4 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0	0	
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0		
(2) その他特別損失	0	0	0
当年度純利益			0
前年度繰越欠損金			2,150,340
当年度未処理欠損金			2,150,340

令和2年度 銚子市病院事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	ア 土地		133,541		
	イ 建物	2,919,996			
	減価償却累計額	<u>△ 2,092,768</u>	827,228		
	ウ 建物附属設備	2,701,855			
	減価償却累計額	<u>△ 2,502,788</u>	199,067		
	エ 構築物	512,767			
	減価償却累計額	<u>△ 435,570</u>	77,197		
	オ 機械装置	18,432			
	減価償却累計額	<u>△ 17,511</u>	921		
	カ 医療器械備品	1,414,296			
	減価償却累計額	<u>△ 1,077,435</u>	336,861		
	キ 器具備品	80,363			
	減価償却累計額	<u>△ 59,025</u>	21,338		
	ク 車両運搬具	259			
	減価償却累計額	<u>△ 246</u>	13		
	ケ リース資産	6,613			
	減価償却累計額	<u>△ 2,756</u>	3,857		
	有形固定資産合計			1,600,023	
(2)	無形固定資産				
	ア 電話加入権		5,085		
	無形固定資産合計			5,085	
(3)	投資その他の資産				
	ア 長期貸付金		1,590		
	投資その他の資産合計			1,590	
	固定資産合計				1,606,698
2	流動資産				
(1)	現金・預金			46,485	
(2)	未収金			1,094	
	流動資産合計				47,579
	資産合計				<u>1,654,277</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			268,343	
(2) リース債務			2,596	
固定負債合計			<u>2,596</u>	270,939
4 流動負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			74,301	
(2) 他会計借入金				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金		4,360		
イ その他の長期借入金		5,640		
他会計借入金合計		<u>10,000</u>		
(3) リース債務			1,325	
(4) 未払金			4,156	
(5) 引当金				
ア 賞与引当金			470	
(6) その他流動負債			4,025	
流動負債合計			<u>4,025</u>	94,277
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			788,648	
(2) 収益化累計額			△ 619,002	
繰延収益合計			<u>169,646</u>	
負債合計				<u>534,862</u>

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				3,254,920
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		1,884		
イ 寄附金		6,500		
ウ 県補助金		4,951		
エ 国庫補助金		1,500		
資本剰余金合計		<u>14,835</u>		
(2) 利益剰余金				
ア 当年度未処理欠損金		2,150,340		
利益剰余金合計		<u>△ 2,150,340</u>		
剰余金合計				<u>△ 2,135,505</u>
資本合計				<u>1,119,415</u>
負債資本合計				<u>1,654,277</u>

注 記 表

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法

定額法によって取得の翌年度から行うこととしている。

・主な耐用年数

建物 10～50年

建物付属設備 6～18年

構築物 10～50年

機械及び装置 9年

車両運搬具 4～6年

医療器械備品、器具及び備品 2～15年

イ リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

本市は、千葉県市町村総合事務組合（退職手当組合）に加入し、毎事業年度支払う一定の負担金及び退職時の特別の事由により生じる負担金は、病院事業会計で負担していたが、一般会計との取り決めにより、全て一般会計で負担することになったため、病院事業会計においては退職給付引当金を計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当（これらに係る法定福利費を含む。）の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ウ 貸倒引当金

貸倒引当金については、発生の可能性が低く、回収の見込みがあるため計上していない。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

免税事業者に該当するため、税込経理方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1億4,271万665円である。